

Town Gallery



平成27年秋の褒章

藍綬褒章（更生保護功績）

坂田 充教さん（寺和田）



坂田 充教さん



万波 康さん

坂田さんは、昭和51年から製菓業を営み、平成3年から保護司として、犯罪や非行を防止し、罪を犯した人達の立ち直りを支える更生保護の活動に携わってこられ、現在も活動中です。

「この度の受章は、自分一人で頂いたとはまったく思っていない。保護司会の同士や地域の皆様など、まさに『地域のチカラ』がこのようないい結果に結びついたと思います。」と感謝の意を述べられていきました。

瑞宝双光章（警察功労）

万波 康さん（古川）

万波さんは、警察学校を卒業後、昭和35年に警察官となり、県警本部や県内警察署で主に、多くの刑事事件に携わり、事件解決に尽力され、退職までの40年間、地域の安全と治安維持に貢献されました。

「皆様に支えられて、警察官としての職務を全うする事ができました。」と感謝の意を述べられていました。

現在は民生委員として、地域の社会福祉活動に携わられています。

「新嘗祭獻穀獻納式」で穀を天皇陛下に献上

岡山県を代表して、農業委員の川口肇司さん（吉原）が、「新嘗祭」で使用される「精栗」を天皇陛下に献上されました。

新嘗祭は毎年11月23日に開かれる宮中祭祀で、天皇陛下がその年にとれた新穀を神々に供えて、農作物の収穫に感謝するとともに、自らもお召し上がりになる祭典です。

100歳おめでとうございます

12月の誕生日で、森田和さん（井坂）が100歳を迎えた。山崎町長より記念品が贈られました。

森田さんは、6人兄妹の長女（第2子）として、お生まれになりました。

奥津尋常小学校卒業後、叔母の家で花嫁修業をし、20歳で結婚され、4人の子どもに恵まれました。

趣味は、ゲートボールと手芸で、何事にも興味を持ち、自分のことは自分でし、よく動き何でもよく食べる事が長寿の秘訣だそうです。

